



日時	3月8日(土)～9日(日)
場所	宮城県七ヶ浜町、石巻市、気仙沼市
参加人数	15名(男4名、女8名、事務局3名)

● 活動内容



初日の午前中は、宮城県七ヶ浜町のスポーツ施設でJX-ENEOSサンフラワーズのOGによるバスケットボールクリニックを開催しました。

ボランティアスタッフは、クリニック開催前に、バスケットコートのライン引き、横断幕やのぼり旗の掲示、子どもたちが着るTシャツの用意などを行いました。

クリニックでは、岩手県や宮城県のミニバスケットボールチームの子どもたちに、JX-ENEOSサンフラワーズのOGによる指導が行われ、最後は、ボランティアスタッフも一緒に加わって、ボール運びとシュートを競争するチーム対抗ゲームを行いました。

クリニック終了後は、子どもたちにJX-ENEOSサンフラワーズやエネゴリくんのグッズをお土産にプレゼントし、大変喜ばれました。

午後は石巻市内の被災地に設けられた屋外会場でイベントを開催しました。

当初はテントを2張設置して行う予定でしたが、強風のため危険と判断して、青空の下で行うことになりました。石巻市の子どもたちや被災者の方々が集まって、いろいろなゲームで大いに楽しんでいただきました。



2日目は、気仙沼市の児童養護施設でイベントを開催しました。

ボランティアスタッフが準備している途中から、集まってきた子どもたちは待ちきれない様子だったので、準備を急いで早めに開催しました。

施設の方が事前に告知していただいたおかげで、当初の予定以上の約60名の子どもたちや先生方が参加しました。ゲームの景品やお土産を多く用意したにもかかわらず、途中でなくなってしまいましたが、子どもたちはゲームに夢中になっていました。

施設の先生方から、「一緒に遊ばせていただき、大変楽しかった」「子どもたちの生き生きした様子を見るのは久しぶり」とのお言葉をいただきました。

ボランティアスタッフからも「被災地の子どもたちの笑顔に触れることができ嬉しかった」「機会があれば、また参加したい」との声が出ていました。